

子実用トウモロコシ生産・利活用の手引き (都府県向け)

農研機構では、各地域農業研究センターや畜産研究部門間の連携・協力体制の下、子実用トウモロコシ生産・利活用の手引き（都府県向け）第1版を取りまとめました。本手引きは、主に都府県の農業技術指導者を対象に、子実のみを収穫する子実用（実取り）トウモロコシの栽培と活用に関する研究成果や既存の成果、現地稼働事例について取りまとめたものです。

☆ 技術の概要

1. 各地の現地実証試験データ等に基づき、子実用トウモロコシの生産利用技術情報を取りまとめたものです(図1)。内容は、1.子実用トウモロコシとは、2.子実用トウモロコシの作り方、3.トウモロコシ子実の使い方、4.取り組み事例、の4部構成としています。
2. 「子実用トウモロコシの作り方」の章では、東北以北と関東以南における品種選定の基本的な考え方の他、必要な圃場準備や肥培管理、家畜堆肥の利用、ミルクラインやブラックレイヤーによる収穫時期の目安、汎用コンバインによる収穫方法(図2)等について示しています。
3. 「トウモロコシ子実の使い方」の章では、乾燥調製のほかフレコンラップ法によるサイレージ調製方法、乳用牛及び肉用牛への給与方法について示しています。
4. 「取り組み事例」の章では、行政機関が主体となった推進事例や、現場における個別事例を紹介しています。

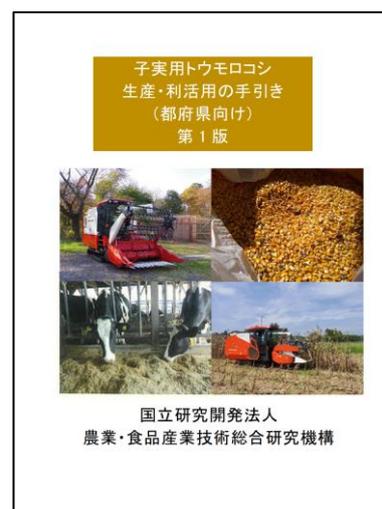


図1 手引き表紙



図2 国産汎用コンバインでのトウモロコシ子実収穫

☆ 活用面での留意点

1. 第1版では、先行して研究が進んでいる東北・関東の内容を紹介していますが、今後、研究の進展に従って本手引きの改定を進めて行く予定です。(本書は農林水産省委託プロジェクト研究及び農研機構生研支援センター「革新的技術開発・緊急展開事業(うち地域戦略プロジェクト)」の支援を受けて実施した成果を含みます。)
2. 本手引きは下記よりダウンロード可能です。

https://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/publication/pamphlet/tech-pamph/130345.html

(農研機構 中央農業研究センター 飼養管理技術研究領域 西村和志)